



第二公民館のグリーンのカーテン。
今年もりっぱに育ち、省エネに貢献してくれています。



ご入用の方はどうぞ

歴史講座「俳人・大淀三千風と松尾芭蕉」参加者募集

松阪射和出身の江戸時代の俳人大淀三千風と同時代に生きた伊賀出身の俳人松尾芭蕉。
ふたりの俳人について歴史的資料を基に門先生が興味深いエピソードをお話いただきます。

- 日時 8月25日(金) 10:00
- 場所 第二公民館 2階大会議室
- 講師 門 暉代司 先生(松阪歴史文化舎理事長)
- 受講料 無料



水難事故防止講座



夏休み前の7月6日(木)。第二小学校5年生の子どもたちを対象に松阪消防署の協力を得て水難事故防止講座を開催しました。

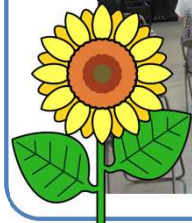
毎年この時期になると川や海でおぼれてお子さんやご家族の方が亡くなるといった悲しいニュースが入ってきます。

私たち第二地区の方にこのような水難事故が起こらないよう、普段からレスキューを担当されている松阪広域防署の方を講師として、パニックに陥らず実際に役立つ事故の防止の知識などを教わりました。



第二の人生かがやき塾

7月14日(金)今年3回目(最終回)となる第二の人生かがやき塾を開催しました。講座では、『お口の健康教室～「歯つらつ体操」でハツラツ人生を満喫しよう～』をテーマに松阪市第一包括支援センター管理者の青木浩乃さんから口と歯について健康につながる話をいただきました。歯科医院の受診率は45%で、定期的に通院している人は想像以上に多く、コロナの感染も口からのものが最も多いということでした。参加した9名は、先生の指導で早口言葉をしたり、口の体操をしたりと大変盛り上がりました。



発行 第二地区まちづくり協議会 / 第二公民館
電話 0598-20-8402 (協議会) 23-6107 (公民館) FAX 23-2184 (共通)
URL <http://dai2.life.coccan.jp/>



バスでの社会見学を行いました

7月5日（水）、3年ぶりにバスを利用した社会見学を行いました。

午前9時に参加者25人が、公民館を出発。目的地はまず、津市の「高田本山」。ここへの見学は、昨年も実施しましたが、コロナ禍でもありJRを利用してのもので、しかも庭園は前日の雨のために見学できなかったというものでした。今回は松阪市社会福祉協議会のバスを借りての旅となり、楽しい会話がはずみ、また鉄道ではできなかったビンゴゲームで盛り上がりました。

高田本山に到着した時は、今にも雨も降り出すような空模様、そこで、寺の計らいで昨年、拝観できなかった庭（幽霊園）を先に見学し、その後、国宝の如来堂、御影堂の2か所で丁寧な解説をしていただきました。

そして、お昼は寺のレストランで舌鼓を打ちました。

高田本山を出発するころには雨が降り始めましたが、楽しくゲームをしながら鈴鹿市の「大黒屋公太夫記念館」に向かいました。記念館では鈴鹿市学芸員の代田（だいた）さんの、ロシアに漂着した光太夫が、帰国の訴えのため西の端ペテルブルグ（今のサント・ペテルブルグ）まで旅したエピソードなど、光太夫の波乱に満ちた生涯の説明に皆、興味深く聞き入りました。帰りに「道の駅かわげ」に立ち寄り、午後4時頃公民館に帰ってきました。



クラブ紹介 パッチワーク

わたしたちのクラブ「パッチワーク」のメンバーは現在4名。平均年齢70歳ですが、皆元気にパッチワークを楽しんでいます。

クラブの目的は、会員相互の交流とそれからもちろん、技術の向上。

指導していただく方はいないのですが、逆にそれが私たちの相互に知恵を出し合い、助け合い、そして協力するクラブの文化を産み出しています。

パッチワークを通じて、メンバーの絆が深まり、毎日楽しく和やかに活動することが、健康の維持にもつながっているかもしれません。

集まりは、第1と第3水曜日の午前9時から11時。公民館の小会議室でおしゃべりを楽しみながら、それぞれのスキルにあわせて雑誌や本の資料と材料をもちよりパッチワークを楽しんでいます。作品展に出したり、親しい人にプレゼントしたり、自分のお気に入りだったり・・・。

「針なんか持ったことないから無理！」と置いていらっしゃる方も、ぜひ一度見学にお越しください。コロナも落ち着いてきましたし、そろそろお家から出て、人が集まる場所で楽しくおしゃべり、そしてふれあいを通して、元気な高齢者（失礼、お若い方もどうぞ！）をめざして、第一歩を踏み出しましょう。

お待ちしております。

参加されたい方、まずは第二公民館にお尋ねください。

